

佐久市保健福祉審議会児童福祉部会 兼

佐久市子ども・子育て専門委員会

会議録

日時：平成30年12月13日（木）

9：00～9：40

場所：佐久市役所南棟3階大会議室

出席者

（委員）

神津五人、池田喜忠、大平尚幸、両澤正子、春日利夫、松川たか子、佐藤一夫、
荻原さき子、渡辺誠一、小林久美子

（事務局）

子育て支援課長、子育て支援係長、保育係長、保育係員1名

1 開 会

2 副部長あいさつ

3 協議事項

（1）第2期佐久市子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査 調査票について

【事務局】

資料説明

【委員】

調査票だが、全ての設問が非常に大事なことであり知りたいことであるが、設問の数が40問と大変多い。なるべく答えやすいよう工夫をお願いしたい。

このアンケート結果を活かしていくのだが、共働き世帯であっても女性の方に負担が偏っていること、保育等の無償化に関すること、発達障害の子どもへの増加に対する私立公立保育所、幼稚園問わずサポートできるようなアンケートの使い方をしていただきたい。

【委員】

アンケート実施者の未就学1,000人、小学生500人はどのような方法で抽出するか。また地区のバランスはどうか。

【事務局】

無作為により地区のバランスも考慮しながら抽出する。

【委員】

市内7地区を平均的に抽出していただきたい。

また、設問が40問と多く、子育て中の家庭では5問の質問であっても出すのは大変であって、前回の回収率は51.9%とのことで、前回に達しないかもしれない。忙しい時期であり親の負担になるが、大事な設問がたくさんあるため返送していただけるようお願いしたい。設問は大事なことばかりである、

前回の５０％を超えるような工夫をお願いしたい。

【委員】

市内の就学前児童と小学生児童の全体の人数はどうか。

【事務局】

平成２５年の前回調査の状況をですが、就学前児童約５，５００人、小学生児童も同じく約５，５００人であった。出生数は減少傾向にあることから前回より児童数は減っていると思われる。

【委員】

多く回答をいただけるような工夫をお願いしたい。

（２）「その他」

【事務局】

この後、１２月末以降に調査票の発送、１月中旬頃を提出期限に定め３月に調査結果をまとめていく。

【委員】

計画策定までの期間、お集まりいただく回数が増えるがご協力いただきたい。

４ 閉 会